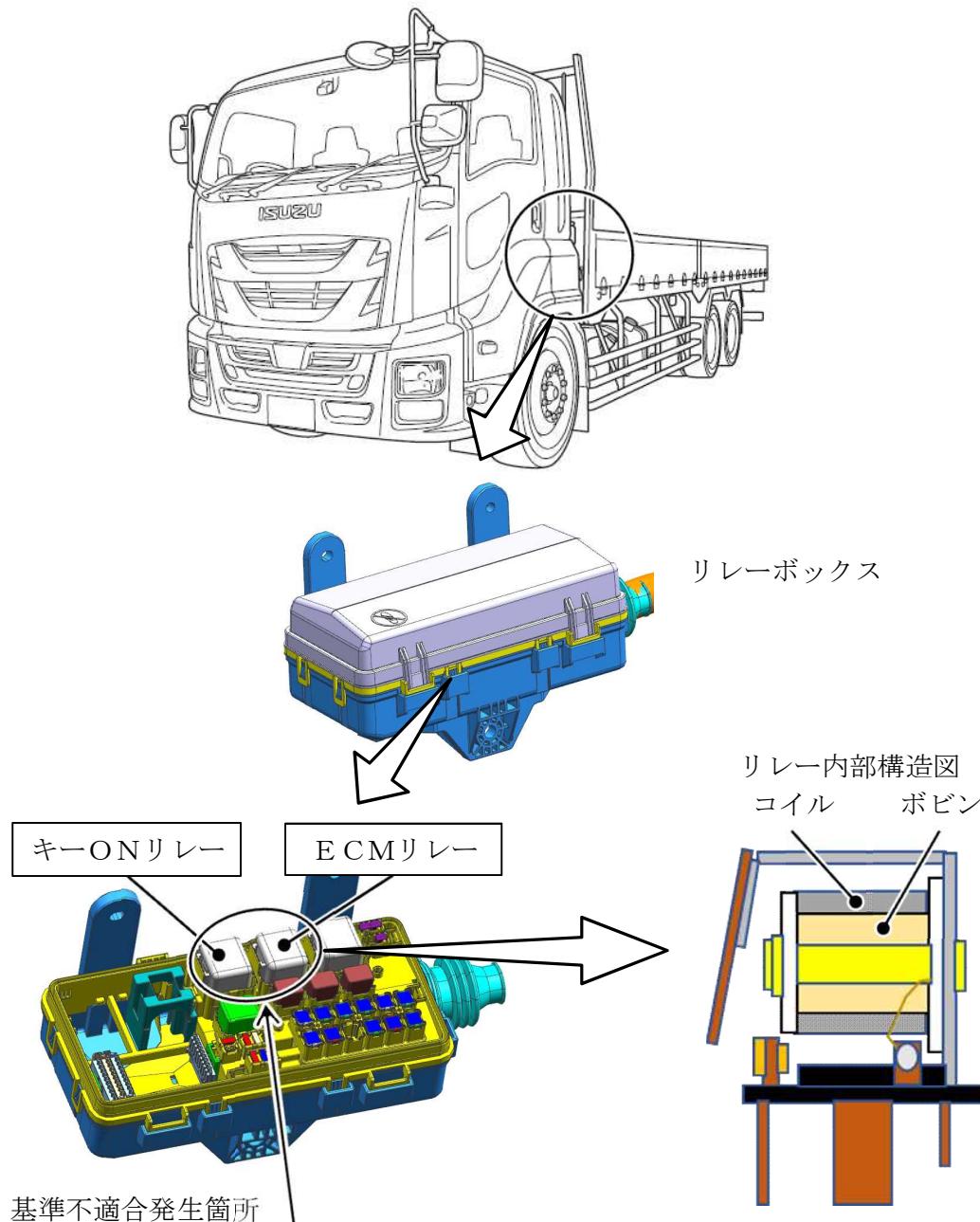


改善箇所説明図



大型トラックにおいて、キーONリレー及びECMリレーの耐久性が不十分なため、リレー内部の樹脂製ボビンが熱により収縮し、コイルとの間に隙間が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等によりコイル線が断線し、エンジンストールに至るおそれがある。

改善の内容；
全車両、当該リレーを対策品に交換する。

識別 助手席側ドア開口部のシリアルナンバープレート左の位置に、識別シール（青色）を貼付する。

注： [] は、措置する部品を示す。